

# 親子聖書日課

[日]神殿と宮殿建築は大切な一つの事業でした。宮殿は神殿の隣に建てました。教会と家庭建築は信仰者の大切な事業です。教会からスープ(信仰)の冷めない距離に住み、クリスチャンホームを目指しましょう。家族も教会も祝福されます。

[月]神殿の入口に2本の青銅の柱が立てられました。1本はヤキン「主は立てられる」、もう1本はボアズ「御力をもって」と名付けられました。上尾教会も復活の主と聖霊の力によって立てられていますから、倒れません。むしろ成長していきます。

[火]神殿の中心には、主の契約の箱が置かれました。その中には、御言葉を記した2枚の石の板の他には何も入っていません。御言葉だけが、教会も家庭も信仰も建て上げます。御言葉に聴き従うなら、主の栄光が生活に満ち溢れます。

[水]ソロモンは立派な神殿を神に捧げたとしても、神に住んでもらうには、余りにも小さすぎると認めました。主はいつでもどこでも、自由にご自身を現し、働かれるのです。ですから、お参り信者になってはいけません。どこでも、主を呼びましょう。

[木]聖書の言葉は、どれ一つとっても無意味なものはありません。私達に対する「主の恵みの御言葉」ですから、ある時は慰めになり、ある時は戒めになり、ある時は力になります。ですから、聞きづらい言葉でも、「はい」と言って従いましょう。

[金]主は建物よりも建てた人の歩みに注目されます。ダビデのように、御言葉に聴き従うなら祝福された人生を歩めますが、そうでなければ、民も神殿も捨てられます。信仰には完成はありません。いつでも工事中です。どんな時も、主に従いましょう。

[土]ソロモンのような知者がいれば、問題が解決するのに、と嘆くことはありません。主イエスこそソロモンの知恵にまさる方です。問題の解決を主に求めて、御言葉に聴き従うことです。するとすぐに答えは与えられなくても、必ず道は開かれます。



NO.1828 2023.10/8-14 名前

	聖書	問題	答え
日	列王記上 7:1-12	ソロモンは13年の年月をかけて、何を築きましたか。	
月	7:13-51	青銅の柱2本は、何と名づけられましたか。	
火	8:1-26	箱の中には何のほか何もなかったですか。	
水	8:27-45	神殿に来てどうするなら叫び求めることを全てかなえてくれますか。	
木	8:46-66	主の恵みの何は、一つとしてむなしいものはなかったですか。	
金	9:1-28	どんな心で正しく主の前を歩む必要がありますか。	
土	10:1-13	難題をもってソロモンを試そうとしたのは、誰でしたか。	
感想と祈りの課題			